

# 一般質問発言通告表

平成27年12月市議会定例会

(質問予定日 12月3日)

順	質問者	質問事項	質問の要旨	答弁を 求める者
1	10番 川田 律子 (一問一答)	1 総合戦略について	<p>1 このたび市は村山市まち・ひと・しごと創生総合戦略を作成したが、基本目標4のみんなが安心して暮らせるまちを創ろうの施策の具体化について問う</p> <p>(1) 流雪溝の整備、市・県道の除雪、高齢者世帯の除排雪などについて</p> <p>(2) 市営バス・デマンドタクシーの運行による交通弱者の利便性の向上について</p> <p>(3) 高齢者及び子育て世帯を対象とした買い物しやすい環境づくりに対する支援について</p> <p>2 あらゆる資源を活かしてしごとを創出する施策について</p> <p>(1) 福祉関係の事業所で働く人達の正規雇用を推進するための施策をどう図っていくのか</p>	市長 関係課長
2	7番 長谷川 元 (一問一答)	1 都市間交流について	<p>1 都市間交流ガイドラインが整備されているにも関わらず、民間と行政の交流の線引きが曖昧になっているのではないか</p> <p>(1) 今年度に行ったスイスツェルマットとの交流についてどのような意義があつてなされたものなのか</p> <p>(2) カナダバリー市との高校生交流を市民交流へと拡大させる動きがあるが、これについての考え方を問う</p> <p>(3) 中学生交流が行われていた長崎県西海市との現在の交流状況は</p> <p>(4) ヤクーツクからの来訪団予定があつたが現在の状況は</p>	市長 教育長 関係課長
		2 楯岡小学校の楯岡高校跡地への仮校舎移転及び改築工事について	<p>1 楯岡小学校改築のため仮校舎を楯岡高校跡地にするが、現在の建物はそのままでは使えない</p> <p>(1) 小学生が使用できるために行う改修はどのようなものか また、そのために必要な予算措置はどの程度か</p> <p>(2) 生徒の安全確保のための方策 冬季間の通学路の安全確保 スクールバスの活用範囲について距離が変わってくる地区の子供達への適用は</p> <p>(3) 楯岡高校の浄水施設をそのまま使えるのか</p> <p>(4) 楯岡高校南校舎の耐震についてはどのように考えているか プレハブなどの増築が必要なのではないか</p>	
		3 村山市の保育所の今後について	<p>1 現在の市内保育施設の現状と、出生数からくる各施設の今後の保育環境の変化についてどのように考えているのか</p> <p>(1) 出生数の推移を見ながら保育所の再編などは考えていかなければいけないと考えるが、どのように考えるか</p> <p>(2) 村山市全体として今後の保育施設のあり方を考える必要があると考えるがどうか</p>	

順	質問者	質問事項	質問の要旨	答弁を 求める者
3	3 番 石澤 祐一 (一括)	1 AEDの利用状況について	1 市民の人命を守るには救急車が到着するまでにAEDが有効とされるが市内においての現状を聞きたい  (1) 現在の設置数と場所等の状況について (2) 利用数と内容について (3) 夜間・冬期間等いつでも使えるようにすべきではないか (4) 普及拡大と講習会の更なる充実をはかるべきではないか	市長 消防長 関係課長
		2 流雪溝の整備状況について	1 豪雪地帯における村山市において流雪溝の整備を推進していくべきでは  (1) 現在の整備状況と今後の整備計画について (2) 利用における水利権について (3) 自然流水のみでなく土地改良区等の揚水機利用に考えて行くべきでないか	
4	11 番 中里 芳之 (一問一答)	1 村山市まち・ひと・しごと創生総合戦略について	1 地方から「魅力」や「活力」がなくなった根本原因をはっきりさせないまま、「総合戦略」に未来はあるか  (1) 「人口減少」や「一極集中」の原因をどう考えるか (2) 労働者派遣法改悪、TPP推進などは、「地方創生」に逆行するのではないか 2 「若い“ひと”の結婚・出産・子育ての希望を叶える」政策の目玉は何か  (1) 学校給食費無料化を拡大する考えはないか (2) 医療費無料化を高校卒業まで拡大する考えはないか (3) 市独自の奨学金制度を創設する考えはないか	市長 関係課長
		2 アシスト産廃処分場の問題について	1 環境保全協定を結ぶ当事者として市は責任をはたせ  (1) 水質検査の結果に関係なく「細目協定の基準を順守できなくなる恐れ」のある未処理水を放流した行為そのものが、環境保全協定第9条に違反するのではないか (2) 遮水シート破損の可能性について、情報収集に努めるべきではないか	

(質問予定日 12月4日)

順	質問者	質問事項	質問の要旨	答弁を 求める者
5	6番 菊池 貞好 (一問一答)	1 農家の有害鳥獣の被害状況と有害鳥獣駆除事業の実態について	1 近年山際の農家を悩ませている問題として有害鳥獣による被害が多発しており重大な課題となっております サル、イノシシ、カモシカ、カラス等年々増えていると聞いているこれ以上の被害拡大をおさえて、農家の方が安心して農作物を栽培出来る様な駆除対策事業を展開していかなければならないと考えます 現在の対策事業と今後の政策をお聞きしたい  (1) 市内の被害状況について (2) どのような駆除をしているのか (3) 鳥獣被害対策実施隊の活動状況について	市長 関係課長
6	1番 菊池 大二郎 (一問一答)	1 志布市政の中間総括  2 『次世代』『魅力』に主眼を置く事業の現状と課題	1 志布市政が誕生し、上半期(約2年)が経過した そこで中間総括につき周知したいと考える  (1) 現在の村山市とは (2) 市長の選挙公約への対応と成果、そして課題 (3) 各課に課せられた至上命題(所謂、志布市政の柱)の認識 (4) 前項の至上命題に対する成果と課題の認識 (5) 前項の課題に対する、残りの下半期(現状を含む)における展望(対処・解消策など)  1 「次の世代へ引き継ぐ魅力ある村山市を創る」という第5次村山市総合計画の基本理念を受けて  (1) 県立村山産業高等学校(以下、同校と略す)への再編経緯の認識 (2) 村山市政にとっての同校の位置づけ (3) 村山市政及び同校間の現在の連携、及び今後の展望 (4) 同校の環境整備事業	市長 副市長 教育長 関係課長

質問者欄の(一括)及び(一問一答)とは、次の質問方式の略称です。

(一括) …一括質問・一括答弁方式

(一問一答) …一括質問・一問一答方式